



## 第77回卒業証書授与式



春の息吹が感じられる美しい春の日、多数のご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもとに、第77回卒業証書授与式を執り行いました。卒業生の凛とした姿が素晴らしい入場から式がスタートしました。

氏名点呼時の返事、卒業証書の受け取り、話しを聞く態度、どの姿からも、中学校生活の締めくくりにふさわしく、中学校3年間をやり遂げた達成感、乗り越えてきた自信と決意が伝わってきました。

在校生代表の送辞は、<sup>しげもとひろき</sup>重本浩希君、「学校に新しい風を吹かせようと力を尽くした先輩方は、憧れであり、目標となる存在だった」と各行事での取組を思い返し、「次は自分たちが受け継ぎ、進化させていく」と決意を示しました。

答辞は<sup>なかしまゆうと</sup>中島憂人君。「様々な壁に直面したが、多くの人の支えの中で笑顔の絶えない温かな学校づくりに挑戦できた」「友達がいたから、きつい時にも学校に通えた」「いつも味方でいてくれたお父さん、お母さん本当にありがとう」と感謝の思いが随所に表れていました。

明るく笑顔の似合う卒業生。卒業式にも全力で取り組み、本校の伝統に輝きを増してくれました。この1年間、学校の先頭に立って活躍してくれ、本当にありがとうございました。卒業生の皆さんが、山鹿中学校で育んだ友情の灯火がいつまでもいつまでも燃え続けることを祈念します。

3年生保護者の皆様、卒業生の健やかな成長と卒業、おめでとうございます。

夢への架け橋

学校通信 文責 工



【山鹿中学校HP】